

美味しい・楽しい

# 温室効果ガス削減体験型教育プログラム

*GHG reduction experiential experiential learning*



炭づくりから美味しく楽しくCO<sub>2</sub>削減を学ぶ

Let's learn how to reduce CO<sub>2</sub> in a delicious and fun way

温室効果ガス削減推進市民ネットワーク



宮城教育大学(西城研究室)  
大正大学(出川研究室)



# 体験型教育プログラムの概要

## ◇ プログラム立ち上げの背景

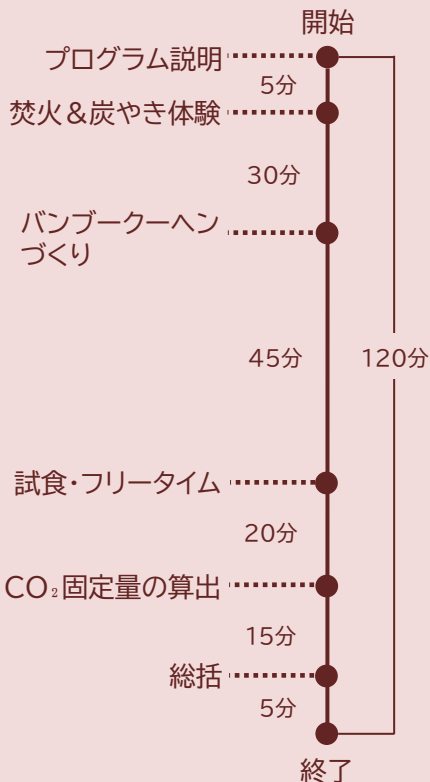


## Carbon Minus Learning

2022年、子供たちを対象とした“楽しく美味しくCO<sub>2</sub>削減”をコンセプトとした体験型教育プログラムの開発を宮城教育大学、大正大学と組んでスタートさせました。このプログラムは焚き火体験や炭やき体験を通じてCO<sub>2</sub>の炭素固定を楽しく美味しく理解することが目的です。子供たちにとって楽しい体験、美味しい体験から得られた知識や経験は大人になっても残り続ける傾向があることからこのプログラムは「楽しい・美味しい」が大部分を占めた形で構成されている。子供たちだけでなく、火に接する機会が失われた大人世代にもこのプログラムは有効である。

## ◇ プログラムのタイムテーブル

炭化器という簡易炭やき機を活用して焚き火体験、炭やき体験、おき状態の炭火を活用したバウム(バンブー)クーヘンづくり、美味しく食した後に残った炭を計量し、固定化したCO<sub>2</sub>の量を計算、見える化するまでが一連の流れとなります。脱炭素学習以外に火育、食育などを楽しく美味しく学ぶことが当プログラムの目的です。



### 過去のプログラムにおける炭素固定量

炭の生成量	97.5 ℓ
	10.7 kg
C換算	8.6 kgC
CO <sub>2</sub> 換算	31.5 kgCO <sub>2</sub>
ガソリン換算	14 ℓ分
タンクローリー	0.0 台分
コンパクトカー	271 km
電力量換算	68 kWh
1世帯の	5.7 日分
1ヶ月の使用量の	0.2 世帯分
ドライヤーの使用量の	57 時間分
テレビの使用量の	856 時間分
人の呼吸	31 日分
年換算	0.1 年分

問い合わせ

プログラムに関する総合窓口

温室効果ガス削減推進市民ネットワーク 代表 深澤 義則

〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村神城27721-192  
Tel: 080-9508-0683 Mail: ghg.minus@gmail.com